

# 環境経済部

環境政策課

生活環境課

農林課

商工振興課

観光まちづくり推進課

1 環境施策推進事業

あきる野市環境基本計画に基づく環境施策の推進や市民及び市内事業所への環境対策の普及啓発事業を実施した。

(1) あきる野市環境審議会

環境政策にかかる計画、報告書等について審議する。令和3年度は、諮問案件がなかったため、開催しなかった。

(2) あきる野市都市環境審議会

都市環境に重大な影響を及ぼすと考えられる案件を審議する。令和3年度は、諮問案件がなかったため、開催しなかった。

(3) あきる野市環境委員会

ア あきる野市環境基本計画に掲げる事業の進捗状況の点検評価や市、市民及び事業者の協働による取組の企画・推進を行った。

なお、新型コロナ対策のため第二次あきる野市環境基本計画の見直しを除いて、書面開催とし、点検作業等についても書面提出により行った。

開催日	内容
令和3年 7月 7日	1 第二次あきる野市環境基本計画の見直しについて 2 環境基本計画施策進捗状況の点検評価方法について 3 点検評価作業の役割分担について
10月29日	1 第二次あきる野市環境基本計画の見直しについて 2 環境基本計画施策進捗状況の点検評価結果についての検討 3 令和2年度環境白書の掲載内容について
8月～11月	1 環境基本計画施策進捗状況の点検評価結果についての検討 2 令和2年度環境白書の掲載内容について

イ 業務委託

件名	内容	委託料(円)
環境基本計画見直し業務	環境基本計画の改訂支援	198,000
環境白書作成業務	環境白書の作成支援	979,000

(4) 港区環境交流事業

あきる野市と港区の子どもたちが、互いの異なる自然環境について理解を深めるため、両自治体の交互開催で交流会を行っている。令和3年度は、新型コロナ対策のため中止した。

(5) グリーンカーテン普及事業

省エネ対策や夏の節電対策として効果のあるグリーンカーテンの普及啓発を行った。

ア ゴーヤ苗の市民配布

新型コロナ対策のため、あきる野環境フェスティバルを中止したことから、本庁舎と五日市出張所において、2回ずつ無料配布を行った。

なお、新型コロナ対策のため、配付日時等の詳細について事前周知は行わず、その場に居合わせた来庁者に持ち帰ってもらう方式とした。

配布日	場所	配布数(本)
令和3年 5月19日	本庁舎、五日市出張所	279
5月26日	本庁舎、五日市出張所	312

イ グリーンカーテン講習会

新型コロナ対策のため中止した。

ウ 公共施設でのグリーンカーテンの取組

子どもたちをはじめ市民への普及啓発のため、五日市出張所、二宮考古館、小学校等に計109ポットのゴーヤの苗を配布し、グリーンカーテンの実施を促進した。

エ グリーンカーテン写真募集

市民及び市内事業者への普及啓発の一環として、グリーンカーテンの写真募集を実施した。市民から提供された写真は、市ホームページ及び五日市出張所で展示した。

グリーンカーテン写真募集 応募件数 3件

(6) エコドライブの推進

安全運転とともに、二酸化炭素排出量の少ない運転となるエコドライブの普及事業を実施した。

ア 「わたしのエコドライブ宣言」の実施

「わたしのエコドライブ宣言」の参加者に、車両貼付用エコドライブ啓発マグネットシートを配布するとともに、既にエコドライブ宣言をした方のマグネットシート貼付写真を市ホームページに掲載した。

参加者数 3人

イ 普及啓発の取組

エコドライブの普及のため、庁用自動車にエコドライブ啓発ステッカーの貼付を行うとともに、市職員が市民の模範となるよう、給油時の記録による庁用自動車の燃費把握を行った。

(7) 小さな子どもたちのおさんぽ会

小さな子どもたちに、本市の恵まれた自然とじっくり向き合う機会を提供し、本市の自然環境の担い手となる人材を育成するため、環境委員会の下部組織である「森のようちえん部会」の主催により、未就学児とその保護者を対象とした「小さな子どもたちのおさんぽ会」やこれまでの参加者を対象とした「小さな子どもたちのおさんぽ会」（特別企画）を実施した。

ア 「小さな子どもたちのおさんぽ会」

開 催 日	場 所	参 加 者 数
令和3年 4月25日	鯉川	新型コロナ対策のため中止
5月23日	大澄山	新型コロナ対策のため中止
6月20日	高瀬の田んぼ	新型コロナ対策のため中止
7月25日	平井川	新型コロナ対策のため中止
9月20日	瀬戸岡古墳	新型コロナ対策のため中止
10月24日	秋川上流	7組19人
11月23日	弁天山(午前・午後実施)	13組38人
令和4年 3月20日	横沢入	8組26人

イ 「小さな子どもたちのおさんぽ会」(特別企画)

開 催 日	場 所	参 加 者 数
令和3年 8月29日	小峰公園	新型コロナ対策のため中止
令和4年 2月20日	小宮ふるさと自然体験学校	悪天候のため中止

(8) あきる野環境フェスティバル

新型コロナ対策のため中止した。

2 ふるさとの緑地に関する事業

豊かな緑を確保するとともに、良好な緑地環境を維持するため、あきる野市緑地保全審議会の運営、保存緑地の管理、緑化指導等を行った。

(1) あきる野市緑地保全審議会の運営

緑の保全と緑化の推進に寄与する保存緑地の指定に関し、審議をする。令和3年度は諮問案件がなかったため、開催しなかった。

(2) 保存緑地制度の運用

保存緑地制度の運用により、市内の良好な緑の確保に努めた。

ア 保存緑地の管理

市の管理する保存緑地について、業務委託等により、剪定、整理伐採等を行い、適正な状態を維持した。

件名	内容	委託料(円)
保存緑地管理業務	草刈り、剪定及び伐採 7件	871,780

イ 保存緑地に対する補助金の交付

保存緑地に指定された樹林地及び屋敷林の管理に対する補助金と、樹木の枯死等を防止するための経費に対する補助金を交付した。

件名	内容	補助金額(円)
保存緑地補助金(樹林地)	2か所 5,670㎡	114,868
保存緑地補助金(屋敷林)	1件	10,000
樹木管理費補助金	1件	100,000

(3) 緑化の指導等

ア ふるさとの緑地保全条例に基づく指導

500㎡以上の面積の敷地における建築物、工作物等の設置や宅地造成その他土地の区画形質の変更の行為に対し緑化の指導を行い、届出書を受理した。

(ア) 緑化計画書の届出 12件

(イ) 宅地造成等に関する届出 20件

イ 工場立地法の届出

工場立地法による特定工場の新設や増設などに伴い、工場立地法及び工場立地法地域準則条例に基づき、緑地の確保等の指導を行い、届出書を受理などを行う。令和3年度は、新設、変更又は廃止の届出がなかったため、受理件数なし。

(4) 横沢入里山保全事業

里山保全地域に指定されている横沢入地区の管理運営事業を実施した。

ア 横沢入里山保全地域運営協議会への出席

新型コロナ対策のため運営協議会が中止となった。

イ 拠点施設等の管理

東京都からの委託により、横沢入地区の拠点施設等の管理を実施した。

ウ 業務委託

件名	内容	委託料(円)
里山保全地域管理業務	1 利用者や自然環境の状況等の確認のための保守巡回	3,065,000
	2 草刈・不法投棄物・一般ごみ回収などの保守管理	
	3 拠点施設の安全管理	
拠点施設清掃等業務	1 施設内のトイレの清掃	137,445
	2 施設内の清掃	
浄化槽保守点検業務	1 浄化槽の維持管理	99,088
	2 浄化槽の汚泥汲取り及び清掃	
地区内設備修理等業務	1 地区内の転落防止柵の修理等	155,100
	2 地区内の草刈等	

### 3 生物多様性保全事業

市内の自然環境の保全と活用を図るに当たり、生物多様性あきる野戦略に基づき、生態系の保全のため、あきる野市生きもの会議を運営するとともに、外来生物対策等を実施した。

#### (1) あきる野市生きもの会議

生物多様性あきる野戦略の推進のため、市内に生息し、又は生育する希少生物の保全方策等の検討を行う。令和3年度は下部組織である検討部会で、あきる野市版レッドリスト（植物）原案の作成について検討したため、本会議は開催しなかった。

#### (2) あきる野市版レッドリスト検討部会

生きもの会議の下部組織として植物部会を開催し、あきる野市版レッドリスト原案の検討を行った。

開催日	内容
令和3年12月15日	1 あきる野市版レッドリストの作成について 2 あきる野市版レッドリスト（植物）原案の作成について

#### (3) あきる野市自然環境調査

生きもの会議の下部組織として自然環境調査部会を組織し、各班において自然環境調査を行うとともに、保全に関する検討を行った。

##### ア あきる野市自然環境調査部会

開催日	内容
令和3年4月26日	1 令和2年度活動報告及び決算について 2 令和3年度活動計画及び予算について 3 その他
令和4年3月28日	1 令和3年度の活動報告及び決算の作成について 2 令和4年度の活動計画及び予算の作成について 3 あきる野市版レッドリストの作成について 4 その他

##### イ 業務委託

自然環境調査業務委託料 574,000円

#### (4) 外来生物対策

生態系に被害を与えている外来種（アライグマ、ハクビシン、オオキンケイギク、オオブタクサ、クビアカツヤカミキリ）について、対策を実施した。

##### ア アライグマ及びハクビシン

あきる野市自然環境調査部会、森林レンジャーあきる野の調査結果及び市民による目撃情報を基に生息場所を特定し、市民及び地権者等の協力の下、市内全域で捕獲を行った。

実施日	内容
令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	1 実施箇所等 わな設置箇所 24地区 80か所 その他捕獲 3地区 3か所 2 捕獲実績 (1) アライグマ 63頭 (2) ハクビシン 17頭

##### イ オオキンケイギク及びオオブタクサ

市民参加の除草イベント「外来植物除去作戦」は、新型コロナ対策のため中止し、職員及び関係者のみで除草を行った。

種別	実施日	従事者数(人)
オオキンケイギク	令和3年6月5日	7
オオブタクサ	8月16日	3

ウ クビアカツヤカミキリ

市職員による公共施設の調査結果及び市民による目撃情報等を基に寄生場所を特定し、成虫の捕殺及び幼虫の駆除を行った。

実 施 日	内 容
令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	木の本数 1 期間内に確認した寄生木本数 209本 2 市の所管施設等における伐採本数 6本 3 市民による伐採 6本

4 地球温暖化対策事業

あきる野市地球温暖化対策地域推進計画及び第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく取組を推進した。

(1) 温室効果ガス排出量等の集計

ア 第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、市施設の光熱水及び冷媒封入設備の状況、用紙購入量等の管理を行い、温室効果ガスの排出抑制を推進した。

イ 業務委託

件 名	内 容	委 託 料 (円)
地球温暖化防止対策進行管理集計業務	温室効果ガスの総排出量その他環境負荷及び計画の目標達成の状況などの点検 1 本年度実績の調査 2 前年度実績値の全体集計 3 前年度課・施設別点検報告	1,045,000

(2) うちエコ診断

家庭における省エネの取組を支援するため、参加者の家庭の年間エネルギー使用量や光熱費などの情報を基に、専門の診断士が具体的な省エネ方法を提案する、うちエコ診断を実施した。

ア うちエコ診断

開 催 日	内 容	参 加 者 数 (組)
令和3年12月21日	1 うちエコ診断の実施 2 事後調査票のまとめ	3

イ 業務委託

うちエコ診断業務委託料 33,000円

(3) 省エネの推進

省エネの代表的な取組を示す「省エネ型生活10か条」やエネルギー消費量を入力することで、各家庭の二酸化炭素排出量を知ることができる「環境家計簿」の取組を市ホームページにより周知した。

1 郷土の恵みの森づくり

郷土の恵みの森構想及び生物多様性地域連携保全活動計画に基づく地域との協働の森づくりとして、町内会・自治会等が主体となり取り組んでいる昔道や尾根道の補修、景観の整備等を行う郷土の恵みの森づくり事業に対して交付金を交付した。令和3年度は、14の町内会・自治会等により21か所で事業が実施された。

(1) 昔道・尾根道補修等事業

町内会・自治会	内 容	期間 (年目)	距離 (k m)	階段 (m)	標識 (か所)	金 額 (円)
養沢自治会	サルギ尾根登山道補修事業	11	3.0	0	0	92,400
	大野道補修事業	7	1.4	0	0	50,000
深沢自治会	大カシ・堀田尾根道整備事業	12	3.8	30	0	126,280
	大杉への探索路整備事業	9	0.6	50	0	50,000
三内自治会	天竺山周辺散策道整備事業	12	1.2	150	3	98,160
高尾自治会	高尾神社周辺尾根道整備事業	10	1.2	0	0	50,000
菅生町内会	菅生南尾根周遊道整備事業	11	4.0	0	0	77,600
	菅生北尾根周遊道整備事業	12	3.8	0	0	73,720
合 計		—	19.0	230	3	618,160

(2) 景観整備事業

町内会・自治会等	内 容	期間 (年目)	金 額(円)
深沢自治会	深沢川周辺景観整備事業	12	150,000
	南沢地区景観整備事業	12	150,000
軍道自治会	軍道地区石原沢景観整備事業	12	150,000
	軍道地区まがめひろば景観整備事業	9	50,000
乙津自治会	乙津地内景観整備事業	11	150,000
落合自治会	加茂原周辺景観整備事業	11	150,000
青木平自治会	西青木平橋周辺景観整備事業	11	150,000
寺岡自治会	二反坂周辺景観整備事業	11	150,000
山下自治会	堂沢周辺景観整備事業	11	150,000
小机自治会	まいまい坂周辺景観整備事業	11	150,000
網代自治会	弁天山公園周辺景観整備事業	8	100,000
北郷いさぐり会	北郷いさぐり地区景観整備事業	6	150,000
三内自治会	天竺山山頂周辺景観整備事業	3	100,000
合 計		—	1,750,000

2 森林レンジャーあきる野

森林レンジャーあきる野は、町内会・自治会等が行う昔道や尾根道の補修、景観の整備等を地域と協働で実施している。また、登山道や山林地帯を巡視し、整備・補修するとともに、市内に生息する動植物の調査、滝や沢、巨木などの地域資源の掘り起こしなども行っている。さらに、地域の森づくりに関連した自然環境体験イベントの開催など、森とその周辺にある地域資源の持つ魅力を市内外に向けて発信している。

(1) 活動状況

実 施 日	内 容	参加者数
令和3年 4月20日	五日市小学校4年生校外学習	82

5月15日	あきる野環境フェスティバル2021（新型コロナ対策のため中止）	—
10月5日	草花小学校3年生校外学習	112
10月14日	西秋留小学校3年生出前授業	56
10月19日	南秋留小学校3年生校外学習	77
10月26日	増戸小学校3年生校外学習	93
11月5日	屋城小学校3年生校外学習	35
11月11日	東秋留小学校4年生校外学習	96
11月18日	多西小学校3年生校外学習	83
11月30日	一の谷小学校3年生校外学習	27
12月10日	前田小学校3年生出前授業	53
12月11日	植樹（菅生大沢）	25
令和4年3月10日	すぎの子保育園野鳥観察	6
3月27日	森林レンジャーあきる野ツアー	14

(2) 情報発信の取組

- ア 森林レンジャーあきる野新聞の発行 12回
- イ 森林レンジャーがゆく（広報掲載） 9回

3 森林サポートレンジャーあきる野

郷土の恵みの森構想の実現に向け、町内会・自治会等との協働により郷土の恵みの森づくりを進めるため、市職員及び市民等による「森林サポートレンジャーあきる野」を設置しており、森づくり事業の支援活動を行った。

(1) 隊員の構成

- ア 人数 109人（令和4年3月31日現在）
- イ 内訳
  - (ア) 市職員 47人
  - (イ) 市民 33人
  - (ウ) 市民以外 29人

(2) 活動状況

実施日	内 容	参加者数
令和3年12月11日	植樹（菅生大沢）	6

※ 新型コロナ対策のため活動が減少した。

4 森の子コレンジャー

森づくりの推進役である森林レンジャーあきる野とともに、あきる野の自然と文化を守り引き継いでいく郷土愛を持った人材を育てることを目的に、第11期森の子コレンジャー（公募で募集した小学4、5年生の10人）が1年間活動した。

また、森の子コレンジャーOBによる同窓会として、自分たちが活動した森などの観察を行った。

(1) 第11期活動状況

実施日	内 容
令和3年5月16日	始動式、名札作り及び散策（新型コロナ対策のため中止）
6月6日	梅雨の自然調査（新型コロナ対策のため中止）
7月4日	初夏の自然調査（雨天のため中止）
9月5日	初秋の登山（新型コロナ対策のため中止）
9月26日	秋の自然調査（新型コロナ対策のため中止）

10月17日	秋の自然調査（雨天のため中止）
11月14日	始動式、名札作り及び散策（五日市出張所、小和田周辺）
12月5日	ビオトープ整備（小宮ふるさと自然体験学校周辺）
令和4年1月16日	秋川の冬の生き物調査（切欠周辺）
2月6日	冬の山の動植物調査（十里木から金比羅山周辺、五日市出張所）
3月27日	ビオトープ観察（小宮ふるさと自然体験学校周辺）、終了式

(2) 同窓会活動

実施日	内 容
令和3年11月23日	第3、4、5、6、7、8、9、10期同窓会 ビオトープ整備（小宮ふるさと自然体験学校周辺）

5 小宮ふるさと自然体験学校の運営

子どもたちを中心に自然とのふれあいや環境学習の場を提供することにより、心豊かな人間性を育むとともに、地域の活性化を図るため、小宮ふるさと自然体験学校を拠点とした各種自然体験事業等の実施及び施設の貸し出しを行った。

令和3年5月の自然体験事業は、新型コロナ対策のため中止した。

(1) 自然体験事業等

内 容	利用者数
あきる野市の自然体験事業（森っこサンちゃんクラブ等）	40
市内小中学校の自然体験事業	413
その他、学校等の体験事業	26
団体の自然体験事業（市内の団体）	434
団体の自然体験事業（市外の団体）	348
森の子コレンジャー	23
見学（校内見学）等	138
合 計	1,422

(2) その他イベント等

内 容	利用者数
ふれあい交流事業	558
施設の貸出	1,880
その他（自然体験事業下見等）	70
合 計	2,508

6 自然環境学習

自然環境の保全や郷土愛を育む人材を育てるため、子どもたちが豊かな自然とふれあい、自然環境の大切さや生物多様性を学ぶ自然環境学習を業務委託により実施した。

事業名	内 容	回数	参加者数
菅生子どもの森活動	火起こし体験など	3	22
子どもが主役のオオムラサキの森活動	オオムラサキの幼虫調査など	5	32
合 計		8	54

7 ホタルの里づくり

(1) ホタルの里づくり推進事業

ホタルが生息している地域の町内会・自治会が中心に行っている河川の清掃などの保全活動やホタルの鑑賞会などの取組を支援した。

町内会・自治会	団体名	金額(円)
深沢自治会	深沢ほたるの会	54,000
雨間町内会	南郷用水ホタルの会	54,000
落合自治会	落合自治会ほたるの会	54,000
下引田町内会	一の谷地区ほたるの会	54,000
合計		216,000

(2) ホタル保全活動事業

圏央道のトンネル上部に設置された菅生公園内の管理及び水路の美化等によるホタルの保全活動を「菅生ホタルの里づくりの会」に業務委託した。

ア 委託事業者 菅生ホタルの里づくりの会

イ 履行期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

ウ 委託料 60,000円

8 森っこサンちゃん

市のイメージキャラクターである「森っこサンちゃん」は、市が発行する各種刊行物や各種イベント等において、里山環境の保全や観光のPR活動などに広く活用されているほか、そのデザインについては、「『森っこサンちゃん』の使用に関する要領」に基づき、事業者により各種商品等に活用されている。また、着ぐるみについては、「『森っこサンちゃん』着ぐるみ使用基準」に基づき、市のイベント等で活用している。

このほか、キャラクター活動に関心のある市職員がボランティアで組織する「森っこサンちゃんサポーターズクラブ」を設置し、「森っこサンちゃん」の幅広い活用の検討や着ぐるみ対応の支援などを行っている。



(1) 各種商品(令和4年3月31日現在)

	商品名	取扱店舗等
食品	ポテあられ、缶ドロップ、ゆずほうじ茶	新四季創造(株)
	焼菓子(どら焼き、まんじゅう)	恵比寿屋、(有)中島屋
その他	クリップ、ボールペン、付箋、マグネット、マスキングテープ、うちわ、ぬいぐるみボールチェーン、ミニハンカチ、マルチペン、ノック式消しゴム、手ぬぐい、靴下、絆創膏、トランプ、アクロボール	新四季創造(株)
	ストラップ	新四季創造(株)、東京都森林組合
	スマホ立て	東京都森林組合
	Tシャツ	シンコースポーツ(株)、(株)久松機工、新四季創造(株)
	ポロシャツ、防滴ポーチ、メッシュキャップ、Yシャツ	シンコースポーツ(株)
	反射材キーホルダー	(株)メルシータウン

(2) 着ぐるみの活用

事業	市主催又は共催	環境教育関連	観光・商工関連	その他	合計
回数	3	0	1	0	4

1 環境確保条例に関する委任事務

環境確保条例（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）に基づく事務の一部を都から受任しているため、同条例に基づく工場の認可、指定作業場の届出及び地下水揚水施設の揚水量報告に係る指導等を行った。

(1) 工場設置及び変更認可件数の推移

種 類	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
設置認可	1	2	4	1	1
変更認可	4	3	1	5	3

(2) 指定作業場設置及び変更届出件数の推移

種 類	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
設置届	3	2	2	0	6
変更届	0	1	0	2	1

(3) 地下水揚水量報告書提出件数

工場	4	指定作業場	6	その他	5	合計	15
----	---	-------	---	-----	---	----	----

2 騒音規制法及び振動規制法に基づく届出

騒音規制法及び振動規制法により、特定施設の届出に係る指導等を行った。

(1) 騒音規制法に基づく特定工場数と特定施設数

種 別	秋川地区	五日市地区	合 計
特 定 工 場	70	53	123
特 定 施 設	498	190	688

(2) 振動規制法に基づく特定工場数と特定施設数

種 別	秋川地区	五日市地区	合 計
特 定 工 場	65	27	92
特 定 施 設	600	151	751

(3) 騒音規制法に基づく特定建設作業の届出数 5 件

(4) 振動規制法に基づく特定建設作業の届出数 5 件

3 公害に関する苦情

(1) 苦情受付現象別件数

区分	悪臭	汚水	騒音	振動	粉じん	ばい煙	焼却行為	その他	合計
件数	14	1	24	0	4	0	26	51	120

(2) 発生源別・用途地域別苦情受付件数

用途地域 公害種目		受 付									
		低層住宅	中高層住宅	住宅地域	近隣商業	商業	準工業	工業	工業専用	無指定	合 計
発 生 源 別	工 場	1	0	0	0	0	2	0	0	2	5
	指定作業場	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	建設作業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	一 般	68	7	2	3	0	2	0	0	30	112
	合 計	71	7	2	3	0	4	0	0	33	120

4 あき地の管理の適正化に関する条例に基づく事務

(1) 苦情受付発生源別件数

区分	雑草等繁茂	廃棄物放置	害虫発生	その他	合計	指導件数	勧告件数
件数	28	0	0	0	28	25	0

(2) 草刈機貸出し件数 44件

5 環境調査

(1) 秋川・平井川河川水質調査〈年間4回(※1)実施の平均値〉

項目・単位 地点	PH 水素イオン 濃度	BOD 生物化学的 酸素要求量	SS 浮遊物質 質量	DO 溶存酸素量	大腸菌群数
	-	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
西青木平橋(秋川)	7.5	0.6	<1.0	10.5	770
落合橋(秋川)	7.7	0.7	<1.0	10.5	-
沢戸橋(秋川)	7.8	0.6	<1.0	10.4	-
秋川橋(秋川)	7.9	0.6	1.3	10.7	3,975
天王沢(秋川合流点)	7.5	0.6	<1.0	10.4	-
三内川(秋川合流点)	7.5	0.6	<1.0	10.2	-
清水荘前(秋川)	7.9	0.6	<1.0	10.8	-
引田堰(秋川)	7.7	0.6	1.5	10.6	3,450
秋留橋(秋川)	7.8	0.6	2.5	10.4	-
東秋川橋(秋川)	7.7	0.8	1.8	11.3	6,175
舞知川(秋川合流点)	7.6	0.8	1.5	10.6	-
高橋上流(養沢川)	7.8	<0.5	<1.0	10.4	275
五日市解体下(養沢川)	7.6	<0.5	<1.0	10.2	640
小宮ふるさと自然体験学 校前(養沢川)	7.5	0.6	<1.0	10.5	-
観音橋(平井川)	7.8	0.8	2.0	10.4	4,100
小宮久保橋(平井川)	7.9	0.7	2.3	11.2	-
新開橋(平井川)	7.6	0.8	1.3	10.8	-
多西橋(平井川)	7.8	0.8	2.0	10.7	4,900
鯉川橋(鯉川)	7.6	0.7	1.8	10.1	-
氷沢川ヒル橋(氷沢川)	7.5	1.0	<1.0	10.4	-
参考値(※2)	6.5~8.5	1 mg/l 以下	25 mg/l 以下	7.5 mg/l 以上	50MPN/100 ml 以下

※1 採取日：令和3年5月11日、8月5日、11月2日、令和4年2月15日

※2 参考値は、河川AA類型(秋川・平井川)の環境基準値である。

※3 大腸菌群数以外の項目は環境基準を満たしていた。なお、大腸菌群数には土壌や植物由来のものが含まれており、経年変化で見ると急激な数値の上昇は見られないが、今後も経過観察していく。

(2) 清流保全条例施行に伴う湧水及び合流点の水質分析調査(採取日 令和4年2月21・22日)

項目・単位 調査場所	PH 水素イオン 濃度	BOD 生物化学的 酸素要求量	全窒素	アンモニア 性窒素	大腸菌群数
	-	mg/l	mg/l	mg/l	MPN/100ml
山田八幡神社裏	7.0	<0.5	4.26	<0.01	49
真城寺	7.0	<0.5	3.31	<0.01	70
白滝神社	6.9	<0.5	4.36	<0.01	110

牛沼 2 8 7	6.7	<0.5	3.92	<0.01	170
雨間 6 9 8	6.6	<0.5	2.80	<0.01	79
秋川グリーンスポーツ公園前	6.2	<0.5	2.92	<0.01	23
小川 8 2 0	6.4	<0.5	8.94	<0.01	110
平沢 6 1 7 (※2)	-	-	-	-	-
広済寺付近	6.2	<0.5	6.45	<0.01	79
二宮お滝	6.2	<0.5	6.81	<0.01	170
二宮神社お池	6.4	<0.5	5.43	<0.01	220
八雲神社	6.4	<0.5	8.37	<0.01	170
草花公園	6.2	<0.5	4.80	<0.01	110
草花 1 1 2 7 (※2)	-	-	-	-	-
草花小学校西	7.0	<0.5	1.85	<0.01	170
菅生夫婦橋下	6.8	<0.5	5.73	<0.01	33
折立坂	6.8	<0.5	5.31	<0.01	240
南秋留小横(※2)	-	-	-	-	-
旧ミユキ組宿舎(西)	7.4	<0.5	2.62	<0.01	220
舞知川	7.0	<0.5	3.01	<0.01	330
広済寺下	7.3	<0.5	8.07	<0.01	110
玉見ヶ崎公園隣	7.1	<0.5	8.85	<0.01	170
養沢川	7.3	<0.5	1.22	<0.01	49
盆堀川	7.2	<0.5	1.10	<0.01	220
入野沢	7.3	<0.5	2.23	<0.01	140
北裏水路	7.3	<0.5	0.50	<0.01	110
樽沢	7.4	<0.5	2.63	<0.01	170
宮の入沢	7.6	<0.5	1.62	<0.01	140
横沢	7.4	<0.5	1.45	<0.01	110
引谷川	7.3	<0.5	1.34	<0.01	220
溝ッ堀	7.1	0.8	3.35	<0.01	230
北川原	7.2	3.1	11.80	0.03	280
ふれあい橋	7.1	<0.5	0.76	<0.01	170
鯉川合流	7.3	<0.5	2.54	<0.01	330
氷沢川	7.2	<0.5	1.26	<0.01	490
新開橋下	7.1	0.7	5.43	<0.01	79
参考値(※1)	6.5~8.5	1mg/l以下	基準なし	0.1mg/l以下	50MPN/100ml以下

※1 湧水の環境基準がないため、河川A A類型（秋川・平井川）の環境基準値を参考値として記載する。

※2 平沢 6 1 7・草花 1 1 2 7・南秋留小横では、湧水が確認できなかったため、調査を行っていない。

(3) 地下水汚染調査（採取日 令和3年4月15日）

（単位：mg/l）

調査地点 調査項目	草花1	草花2	野 辺	雨 間	湧 上	伊 奈	留 原	環境基準
	2672 番地	1837 番地	408 番地	652 番地	312 番地	1133 番地	83 番地	(水道水の水質 基準)
トリクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l 以下
テトラクロロエチレン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l 以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	1 mg/l 以下

※ 全ての地点、全ての項目について環境基準を満たしていた。

(4) その他の水質関係調査

ア 工場等排水調査	年 1 回	5 事業場
イ ゴルフ場水質調査	年 1 回	2 箇所
ウ 秋川・平井川大腸菌調査（ふん便性）	年 1 回	1 1 箇所
エ 多摩川及び関連河川水質合同調査	年 2 回	2 箇所
オ 秋川・平井川水生生物調査	年 2 回	6 箇所

(5) 一般大気環境調査（粉じん）（単位：mg/m<sup>3</sup>）

調査地点	令和 3 年度
屋城小学校	0.0412
農業会館	0.0366
一の谷児童館	0.0218
いきいきセンター	0.0316
阿伎留医療センター	0.0287
秋川給食センター	0.0206
汚泥再生処理センター （旧秋川衛生組合）	0.0325
野辺地内	0.0352
草花地内	0.0359
あきる野市役所	0.0298
五日市センター	0.0304
留原自治会館	0.0229
五日市出張所	0.0298
横沢クラブ	0.0344
ファインプラザ	0.0393
環境基準	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下かつ 1 時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること

※1 測定日：令和 4 年 1 月 26 日～27 日（24 時間）

※2 全ての地点で環境基準を満たしていた。

(6) 市内主要地点での二酸化窒素調査（簡易調査法（フィルターパッジ法）による）（単位：ppm）

地 点 名	5 月	9 月	1 1 月	2 月	平均値
野辺交差点	0.013	0.009	0.013	0.017	0.013
小川交差点	0.016	0.009	0.013	0.018	0.014
二宮本宿交差点	0.014	0.008	0.011	0.019	0.013
氷沢橋交差点	0.010	0.007	0.014	0.015	0.012
菅生交差点	0.013	0.007	0.019	0.017	0.014
上菅生バス停	0.005	0.002	0.006	0.007	0.005
瀬戸岡交差点	0.014	0.008	0.017	0.018	0.014
秋川交差点（西秋留）	0.012	0.007	0.011	0.016	0.012
秋川駅西踏切	0.025	0.011	0.013	0.018	0.017
油平交差点	0.016	0.010	0.017	0.017	0.015
秋留橋	0.022	0.010	0.012	0.018	0.016
淵上交差点	0.016	0.011	0.010	0.016	0.013
山田交差点	0.010	0.008	0.006	0.012	0.009
留原交差点	0.006	0.004	0.004	0.008	0.006
小中野交差点	0.007	-	0.004	0.009	0.007
十里木交差点	0.007	0.004	0.004	0.010	0.006
青木平橋入口	0.005	0.004	0.004	0.009	0.006

小宮ふるさと自然体験 学校入口	0.002	0.001	0.002	0.005	0.003
五日市出張所	0.004	0.002	0.003	0.007	0.004
東町交差点	0.009	0.006	0.007	0.011	0.008
武蔵五日市駅前	0.011	0.008	0.010	0.012	0.010
小机バス停	0.015	0.011	0.009	0.013	0.012
全地点の平均濃度	0.011	0.007	0.010	0.013	0.010
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04~0.06までのゾーン内又はそれ以下				

※1 小中野交差点の9月分については、フィルターバッチ紛失により調査できなかった。

※2 全ての調査日、全ての地点で環境基準を満たしていた。

(7) 大気中ダイオキシン類調査 (単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

あきる野市役所	五日市出張所	環境基準
0.010	0.009	0.60以下

※1 測定日：令和3年8月18日～8月25日(168時間)

※2 全ての地点で環境基準を満たしていた。

(8) その他の調査

- ア 工場等臭気調査 年1回 2工場
- イ 道路沿道環境調査 年1回 4地点(交通量、騒音調査)
- ウ 採石場周辺環境調査 年4回 粉じん・重金属、二酸化窒素、交通量等の調査
- エ 事業所関連環境調査 対象事業所2社(水質関係)

(9) 多摩西部における光化学スモッグの状況

ア 月別 ( )内は都内全域の件数 (単位：件)

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
学校情報	0(0)	0(1)	3(4)	0(7)	2(4)	0(0)	0(0)	5(16)
注意報	0(0)	0(0)	0(1)	0(1)	0(4)	0(0)	0(0)	0(6)
警報	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

イ 経年変化

年度	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
注意報発令回数	5	4	0	1	2	1	0	0

6 空間放射線測定

定点測定 6箇所 4回測定実施(原則として3か月に1回)

7 環境啓発事業

廃食油からの石鹼づくり事業 年間1回実施

1 ごみ処理事業

(1) ごみ収集実績

分別区分	収集量及び 持込み量(t)		収集 日数	収集日1日当 り収集量(t)	行政区域内人口 (収集人口)	1人1日 排出量(g)		
	収 集	持 込 み						
可燃ごみ	収 集	17,377	103	168.709	80,149	594.0		
	持 込 み	170				5.8		
不燃ごみ	収 集	378	24	15.750		12.9		
	持 込 み	1				0.1		
資 源	収 集	3,915	48	81.563		133.8		
	うちペットボトル	185				(24)	7.708	6.3
	うち白色トレイ	2				(24)	0.083	0.1
	うち小型電子機器	53				(24)	2.208	1.8
有害ごみ	収 集	37	(24)	1.542		1.3		
粗大ごみ	収 集	425	(110)	3.373		14.5		
	持 込 み	627			21.4			
総	量	22,930			783.8			

※1 行政区域内人口及び収集人口は、令和3年10月1日現在

※2 ( )内の日数は、他の収集日と重なるため、収集日の合計には含めない。

※3 1人1日排出量(g)は、365日で除する。

(2) 犬猫等死体処理

(単位：頭)

区 分	犬	猫	その他	合 計
有 料	11	23	7	41
無 料	1	150	535	686
合 計	12	173	542	727

※ 飼主のいる場合は、有料(1頭につき2,200円)、飼主不明の場合は無料  
その他の欄は、主にハクビシン、たぬき、鳥類など。

(3) ごみ収集業者及び収集区域

業 者	区 域
島田産業(有)	雨間・野辺・小川・二宮・平沢・牛沼・秋留等
浦野産業(株)	草花・瀬戸岡・引田・淵上・秋川等
(株)鈴木商店	雨間・切欠・菅生・牛沼・大規模事業所
松村ダスト(有)	山田・伊奈・五日市・小中野・戸倉・乙津等

(4) 粗大ごみ収集件数

業 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
島田産業(有)	391	407	373	372	340	357	463
浦野産業(株)	500	471	467	453	431	493	462
松村ダスト(有)	231	237	263	193	247	200	222
合 計	1,122	1,115	1,103	1,018	1,018	1,050	1,147
業 者	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
島田産業(有)	370	446	323	214	307	4,363	
浦野産業(株)	506	618	379	296	426	5,502	
松村ダスト(有)	255	196	159	158	201	2,562	
合 計	1,131	1,260	861	668	934	12,427	

(5) 減免用ごみ袋交付事業実績

該当項目	A	B	C	D	E	F	G	H	合計
減免世帯数	514	568	109	7	1,364	85	14	7	2,668

- A 生活保護受給世帯
- B 児童扶養手当受給世帯
- C 特別児童扶養手当受給世帯
- D 国民年金の遺族基礎年金受給世帯
- E 65歳以上のみの世帯で、前年度の住民税が非課税の世帯
- F 身体障害者福祉法により1級又は2級の身体障害者手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯
- G 東京都愛の手帳交付要綱により、1度又は2度の愛の手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯
- H 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律により1級の精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が属する世帯で前年度の住民税が非課税の世帯

(6) ボランティア袋配布事業実績 (1組10枚)

番号	配布場所		可燃 (大)	可燃 (小)	不燃 (大)	不燃 (小)	合計
1	生活環境課	配布組数	1,261	198	65	48	1,572
2	宿直室	配布組数	2	0	0	0	2
3	市民課窓口	配布組数	14	0	0	0	14
4	あきる野ルピア	配布組数	54	27	1	4	86
5	五日市ファインプラザ	配布組数	146	27	3	2	178
6	五日市出張所	配布組数	78	19	7	7	111
7	中央公民館	配布組数	28	8	3	2	41
8	いきいきセンター	配布組数	5	0	0	0	5
9	中央図書館増戸分室	配布組数	1	1	1	0	3
合計		配布組数	1,589	280	80	63	2,012

2 し尿処理事業

(1) し尿処理実績

(人口は令和3年10月1日現在)

行政区域内 人口	総収集量 (kℓ)	収集日数 (日)	1日収集量 (kℓ)	収集人口 (人)	1人1日 排出量 (ℓ)
80,149	1,469	241	6.095	677	5.94

※ 1人1日排出量 (ℓ) は、365日で除する。

(2) し尿処理業者及び収集区域

業者	サンエー (有)	(有) 五日市清掃
区域	秋川地区	五日市地区

3 一般廃棄物処理手数料徴収事務

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入額	不納 欠損額	還付 未済額	収入 未済額
家庭ごみ	171,706,000	186,554,870	186,554,870	0	0	0
事業所ごみ	52,016,000	50,725,800	50,725,800	0	0	0
粗大ごみ	14,400,000	12,982,900	12,982,900	0	0	0
し尿	5,338,000	4,918,900	4,816,600	35,850	0	66,450
動物死体処理	121,000	90,200	90,200	0	0	0
臨時多量ごみ	0	342,000	342,000	0	0	0
合計	243,581,000	255,614,670	255,512,370	35,850	0	66,450

4 一般廃棄物処理施設見学

西秋川衛生組合ごみ処理施設について、以下の人数の見学を受け入れた。

- 小学校等の教育機関 3 団体 9 6 人
- 一般団体（小学校等の教育機関を除く） 4 団体 1 4 人

5 ごみ減量化・資源化事業

(1) イベント関係 あきる野環境フェスティバル 2 0 2 1（新型コロナ対策のため中止）

(2) 資源集団回収事業

ア 回収実績等

(ア) 登録団体数 1 0 6 団体

(イ) 実施回数 8 1 6 回

(ウ) 奨励金額 2 1, 5 1 4, 4 0 0 円（紙類等取引料 5, 127, 063 円含む。）

(エ) 回収量 (単位：kg)

紙 類	鉄 類	アルミ類・銅等の金属	ビン類	ビンケース	合計
1,709,021	31,739	30,103	19,076	118	1,790,057

イ 資源集団回収団体表彰 優良 3 団体

(3) EM菌生ごみ処理容器貸与事業実績

ア 令和 3 年度貸与数 8 1 世帯・ 1 5 8 個

イ 通算貸与数 2, 9 4 1 世帯・ 5, 7 6 9 個

(4) 環境問題啓発絵画（図画）・ポスター作品展示

ア 対象者 市内小学校 4 年生から中学校 3 年生まで

イ 応募数 3 2 9 点（小学校 7 6 点、中学校 2 5 3 点）

ウ 審査結果 入賞 1 3 点（小学校 4 点、中学校 9 点）

エ 展示期間 令和 3 年 1 1 月 2 9 日から 1 2 月 5 日まで

オ 展示場所 中央図書館 1 階ホール

(5) 廃棄物減量等推進員（ごみ会議）活動実績

ア 会議 9 回開催（全体会議 5 回、編集会議 4 回）

イ ごみ情報誌「へらすぞう」発行 1 回

ウ 生ごみ減量 P R

エ 生ごみ堆肥化講習会 3 回 3 6 人参加

6 不法投棄防止対策事業

(1) 不法投棄防止パトロール事業

週 2 回（年間 1 0 0 日間）2 人 1 組で市内を巡回し、パトロールと回収作業を行った。

ア 回収件数 1, 1 4 1 件

イ 回収量 1 2. 6 3 0 t

ウ リサイクル法等対象投棄件数 9 件

エ リサイクル法等対象投棄の内訳

(ア) 家電リサイクル法 4 品目処理件数 9 件

(イ) パソコンリサイクル法品目処理件数 0 件

(ウ) 自動車リサイクル法品目処理件数 0 件

(エ) 処理不能件数

0 件

(2) 河川等清掃及び不法投棄ごみ収集

実施日	作業名	内 容
令和3年11月28日	あきる野市 一斉清掃	町内会・自治会の協力により、秋の1回、市内各地の道路や河川等の清掃を実施した（春は、新型コロナウイルス対策のため中止）。 町内会・自治会参加人数 1 参加人員 12,815人 2 ごみ収集量 20.66t
令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	河川等ごみ 収集	あきる野市シルバー人材センター等に委託し、河川等の投棄ごみを収集した。 委託延べ人員 815人
令和3年4月1日 ～令和4年3月5日	団体による 道路・河川 等清掃	市内小中学校PTAにより、道路や河川等の清掃を実施した。 参加延べ人員 1,434人 (うち河川は115人)

7 斎場事業

(1) 火葬場使用状況

(単位：回)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あきる野市	59	73	82	58	72	69	70	74	81	82	88	112	920
日の出町	28	21	22	23	26	20	22	22	29	22	35	31	301
檜原村	6	4	10	5	8	4	10	8	7	4	7	6	79
奥多摩町	13	15	15	11	12	7	12	21	17	14	16	8	161
組合外	5	3	0	3	7	6	11	5	9	5	5	2	61
合計	111	116	129	100	125	106	125	130	143	127	151	159	1,522

(2) 斎場使用状況

(単位：回)

市町村名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あきる野市	25	27	23	18	23	21	21	25	22	22	23	29	279
日の出町	14	7	7	9	12	8	6	11	13	8	16	14	125
檜原村	2	0	1	1	2	1	4	0	1	2	1	1	16
奥多摩町	2	4	2	3	4	1	2	5	5	5	5	2	40
組合外	0	1	0	1	0	0	6	1	1	1	1	0	12
合計	43	39	33	32	41	31	39	42	42	38	46	46	472

8 家庭用小型焼却炉無料回収事業

ダイオキシン等を出さない適正なごみ処理を推進するため、家庭用小型焼却炉の無料回収（1基）を実施した。

農林課 農政係

1 農業総務事業

農業会館の利用実績について

施設区分	利用件数 (延べ利用 団体数)	使用料			
		徴収分		減免分	
		件数	金額(円)	件数	金額(円)
展示室	194	194	184,400	0	0
会議室	19	18	14,400	1	1,600
研修室	0	0	0	0	0
集会室	68	42	31,500	26	41,500
合計	281	254	230,300	27	43,100

2 農業振興事業

(1) 農業振興資金利子補給事業の利用状況

資金の用途	件数	貸付金 (千円)	利子補給額 (円)	備考
市長が認めた災害復興 資金	3	3,970	4,363	雪害による被災パイプ ハウス等

(2) 市民農園貸付状況等

ア 貸付状況

農園	区画数	貸付区画数	利用者数
上ノ台農園	64	62	38
上ノ台第2農園	76	74	53
森ノ上農園	86	78	50
合計	226	214	141

イ 利用者負担金 1,521,000円

ウ 技術指導員報酬 1,196,856円(管理・指導 年間250日)

3 秋川ファーマーズセンター管理事業

指定管理者による管理

名称	指定管理者	指定期間	令和3年度 利用者数
秋川ファーマーズセンター	秋川農業協同組合	平成31年4月1日 ～令和6年3月31日	252,265

4 有害鳥獣捕獲事業

農作物等に対する有害鳥獣等の捕獲の状況

実施期間	獣種	実施区域	頭羽数
令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	イノシシ	市内全域(市街地を除く。)	29頭
	サル	五日市地区(市街地を除く。)	1頭
	ハクビシン タヌキ アライグマ アナグマ	市内全域	184頭
	キジバト カラス ドバト	市内全域(市街地を除く。)	216羽

	ムクドリ ヒヨドリ		
	シカ	市内全域（市街地を除く。）	17頭

## 5 獣害防止対策事業

### (1) 獣害防止警戒システム整備事業委託

ア 委託先 東京都猟友会五日市地区

イ 委託業務 サルの追い払い

五日市地区（五日市・戸倉・小宮地区）2人 150日間

ウ 委託料 4,328,000円

### (2) 加害獣侵入防止対策事業

ア 簡易電気柵購入 6セット 243,507円

イ 簡易電気柵貸出件数 46件

ウ 電気柵設置補助 寺岡地区 305m 1,786,785円

### (3) 有害鳥獣捕獲支援事業

ア 有害鳥獣捕獲業務委託 2,850,000円

イ 捕獲鳥獣絶滅処分業務委託（ハクビシン等） 210,000円

ウ 捕獲鳥獣捕獲業務委託（カラス等） 100,000円

### (4) あきる野の農と生態系を守り隊事業補助金

ア 保険加入補助 25件 47,100円

イ 技能講習補助 6件 76,200円

ウ 診断書料補助 8件 26,800円

## 6 地域農政推進対策事業

### (1) 認定農業者等担い手育成総合支援協議会

開催日	内容
令和3年9月17日 ～9月27日 (書面開催)	令和2年度事業報告(案)について 令和3年度事業計画(案)について 令和3年度アクションプログラム(案)について 青年等就農計画認定審査について 農業経営改善計画認定審査(新規認定)について
令和4年2月18日 ～2月28日 (書面開催)	農業経営改善計画認定審査(新規認定)について 農業経営改善計画認定審査(更新認定)について 新規就農者提案型農業経営支援事業審査について

### (2) 新規就農者相談センターの設置

新規就農者相談員を1人配置し、新規就農を目指す者に対して支援を行った。

支援対象者 7人

## 7 畜産振興事業

### 家畜公害防止奨励事業

都市化が進行する中で、近隣住民等に理解が得られる生活環境とするため、農業振興会畜産部に対し、畜産公害防止のため薬剤購入補助を行った。

交付金額 180,000円

8 自然休養村事業

(1) 戸倉運動場管理及び使用状況

利用件数 [利用日数] (利用団体数)	使 用 料			
	徴 収 分		減 免 分	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
199 [128] (23)	53	88,400	146	194,800

(2) 運動場整備委託

- ア 草刈作業委託 7回
- イ シルバー人材センター等 200,312円

9 用排水路整備事業

(1) 用排水路清掃委託

番 号	件 名	金 額 (円)
1	高瀬用排水路	299,200
2	東郷前用排水路	963,160
3	西郷前用排水路	264,000
4	下代継用排水路	291,500
5	小庄用排水路	65,560

(2) 下河原用水ゴム堰補修工事

下河原用水のゴム堰が壊れたため補修工事を実施した。

下河原用水ゴム堰補修工事 6,160,000円

10 農業振興地域農用地証明書発行件数 7件

11 農業団体育成事業

(1) 農業振興事業業務委託

あきる野市農業振興会 1,150,000円

(2) 主な事業内容

ア 家畜疫病予防事業

法定伝染病予防対策として、次の予防接種を行い、伝染病の発生を未然に防いだ。

(ア) IBR予防接種

4酪農家の乳牛104頭に六種混合を接種した。

(イ) 鶏のマレック・ニューカッスル病予防接種

2養鶏農家の13,850羽に接種した。

イ 畜産公害対策事業

畜産経営が安心して営めるように、畜産農家(7戸)が希望する畜舎消毒用等の薬剤を一括購入し、ハエや蚊などの発生を軽減させ畜舎の環境衛生に努めた。

ウ 農業後継者育成対策事業

将来の農業のあり方・多様化した農業の諸問題について研究するため、農業後継者部が交流会等を実施した。

エ 農畜産物生産技術育成事業

### 優良牛品種改良研究

泌乳能力の優れている種牛の凍結精液を導入し、品種改良による乳量増大を目指すことで経営の安定を図った。

### オ 先進地視察研修等事業

部会等	開催日	内容
農産物生産部	令和3年11月3日	東京農業祭視察 明治神宮

### カ 農業振興対策事業

市農業の発展と都市との調和を考え、市民に「あきる野農業」をPRするとともに、農業者自身も幅広い知識を習得した。また、農業者相互の連携を密にすることで、農業振興を図った。

- (ア) 農業振興会農産物品評会 令和3年11月12日 出品点数123点
- (イ) 立毛審査会の実施 令和3年10月8日 対象作物「一本ネギ」 参加者8人
- (ウ) 農業用資材の調査研究  
環境に優しい農業資材（生分解性マルチフィルム）の調査研究
- (エ) 農産物盗難防止活動 令和3年6月7日から9月30日まで  
盗難防止看板の設置及びパトロール
- (オ) 農業振興会だよりの発行 年2回発行（6月、1月）

### 12 田園景観保全事業

小川地区、引田地区及び小庄地区の水田にレンゲソウの種子を蒔き、景観整備を行った。

### 13 農業経営基盤強化促進法による農地の利用集積事業

利用権の設定

- (1) 件数 36件（42筆） (3) 契約期間 2年～20年
- (2) 面積 47,792㎡

### 14 新規就農者提案型農業経営支援事業

市内で新たに農業経営を始める農業者に対し、農業経営を行うために必要な施設、機械等の購入に要する経費の一部について補助を行った。

2戸の新規就農者が、新たな担い手候補として営農開始することができ、農業経営者の育成を進めることができた。

- (1) 補助対象者 新規就農者 2戸
- (2) 補助事業の内容 保冷庫、管理機、トラクター
- (3) 補助金額 1,000,000円

### 15 農業次世代人材投資事業

国の農業次世代強化総合支援事業実施要綱に基づき、農業従事者の減少及び高齢化に対応するため、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、あきる野市農業次世代人材投資資金を交付した。

- (1) 交付対象者 新規就農者 2戸
- (2) 交付金額 3,000,000円

16 魚道維持管理事業

「魚が常に溯上、降下できる河川」を実現するために、秋川漁業協同組合等の関係団体・機関が現状における管理上の問題点や課題に係る情報を共有しつつ、魚道の維持管理を行った。

番 号	件 名	金 額 (円)
1	魚道維持管理委託 下代継堰内	290,400
2	魚道維持管理委託 引田堰内	297,000
3	魚道維持管理委託 小庄堰内	274,450

17 農道補修工事

- (1) 本巢・軍道線排水管補修工事 159,500円
- (2) 小庄上地改良区内側溝蓋補修取替工事 248,600円

18 農業用施設災害復旧事業

令和元年台風19号により被災した小川久保用水路及び南郷用水堰について復旧工事を実施した。

- (1) 応急災害復旧工事（小川久保） 2,764,300円
- (2) 小川久保地区災害復旧工事 36,861,000円
- (3) 南郷用水堰災害復旧工事 33,132,000円

農林課 林務係

1 市有林整備事業

市が直接管理している森林の保育・管理等を計画的に実施した。

- (1) 面積 5.08ha  
 (2) 事業費 3,395,920円

施 業 場 所	面積 (ha)	内 容
あきる野市戸倉地内	3.15	間伐工、大刈工
あきる野市乙津地内	1.03	大刈工
あきる野市五日市地内	0.20	大刈工
あきる野市高尾地内	0.70	大刈工

2 林道事業

林業生産基盤強化のため、林道の開設、改良を進めるとともに、市が管理する全15路線でおおむね1か月に一度は安全点検を行い、必要に応じて路側の草刈りや側溝の清掃等の維持管理を実施した。

工 事 件 名	工 事 内 容	工 事 費 (円)
林道大岳 (大ナベリ沢) 線開設工事 (繰越明許)	工事施工延長 L = 28.0 m 幅員 L = 3.0 m 路面工 A = 97.6 m <sup>2</sup> L型側溝工 L = 55.2 m 法面工 A = 399.4 m <sup>2</sup>	22,474,811
林道大岳 (大ナベリ沢) 線開設工事	工事施工延長 L = 51.8 m 幅員 L = 3.0 m 路面工 A = 115.2 m <sup>2</sup> L型側溝工 L = 79.0 m ガードレール設置工 L = 24.4 m 法面工 A = 290.0 m <sup>2</sup> 擁壁工 A = 54.5 m <sup>2</sup>	32,676,766
林道伝名沢線災害復旧工事	工事施工延長 L = 222.8 m 幅員 L = 4.0 m 路面工 A = 850.6 m <sup>2</sup> L型側溝工 L = 284.4 m 落石防止ネット工 1.0式	18,610,853
林道南沢線災害復旧工事	工事施工延長 L = 30.5 m 幅員 L = 78.1 m 法面工 A = 442.8 m <sup>2</sup> 暗渠排水工 L = 311.0 m 木柵工 L = 165.0 m 排水パイプ設置工 N = 107本	28,742,776
林道維持補修工事 (林道宝沢線外3路線)	路面補修工等	8,298,500

3 森林再生事業

木材価格の低迷等によって林業の採算性が低下し、手入れが行われず、荒廃が進んでいるスギ・ヒノキの人工林について、3割間伐を実施した (現地確認実施)。

- (1) 協定書締結件数 29件  
 (2) 実施面積 56.63ha  
 (3) 事業費 48,152,933円 (東京都負担)

#### 4 枝打ち事業

過去に森林再生事業（間伐）を実施した森林について、枝下から一律4.0mの枝打ちを実施した。

- (1) 承諾者数 8人
- (2) 実施面積 10.33ha
- (3) 事業費 17,473,510円（東京都負担）

#### 5 森林計画関係

- (1) 森林整備推進協議会 1回
- (2) 森林経営計画認定及び変更認定 22件
- (3) 森林経営計画認定同意及び変更認定同意（属人計画） 2件
- (4) 森林経営計画認定区域外伐採届（森林法第10条の8）処理 32件
- (5) 森林経営計画認定区域伐採届（森林法第15条）処理 10件
- (6) 保安林内間伐届（森林法第34条）受理通知処理 12件
- (7) 森林の土地の所有者届出書受理及び通知 0件

#### 6 採石事業関係

- (1) 採石生産量報告書受理件数 24件（2社）
- (2) 採石場パトロール 令和3年11月16日実施（2か所）

#### 7 治山事業

- (1) 治山工事協議（現地確認） 10か所
- (2) 治山工事に伴う測量設計・調査等（東京都施工） 2件
- (3) 治山工事（東京都施工） 2か所（養沢地内）

#### 8 他自治体等との連携事業

- (1) みなと区民の森・みなと森と水ネットワーク会議
  - ア みなと区民の森調整連絡会 新型コロナ対策のため中止
  - イ みなと区民の森環境学習（間伐体験・生き物観察） 8回
  - ウ みなと森と水ネットワーク会議 2回
  - エ みなとモデル二酸化炭素固定認証制度事業者追加登録件数 2件
  - オ みなとモデル二酸化炭素固定認証書発行件数 0件
- (2) 新宿の森 あきる野  
「新宿の森 あきる野」自然体験ツアー 新型コロナ対策のため中止
- (3) サントリー天然水の森奥多摩
  - ア 間伐 3.84ha
  - イ その他 植生調査、植生保護柵設置場所検討

#### 9 森林環境保全事業

森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく森林整備や多摩産材の利用促進等に係る事業を実施した。

(1) 地域林政アドバイザーの雇用

市内の森林や森林整備事業の精通者を雇用し、職員や事業者に対する助言や森林経営管理制度の運用に向けた現地調査等を実施した。

ア 人数 1人

イ 出勤日数 120日

(2) 多摩産材の利用促進等

ア PRパンフレットの配付

事業者と連携して作成したPRパンフレットを都内の自治体等に配付した。

(ア) 部数 500部

(イ) 配付先 47区市町、関係機関等

イ 普及啓発事業の実施

多摩産材の認知度や林業に対する関心を向上させる試みとして実施した。

(ア) 多摩産材出前授業

a 実施日 令和3年6月3日

b 場所 市内都立高校(1校)

c 参加者数 20人

(イ) 林業現場見学会

a 実施日 令和4年2月19日、3月25日

b 場所 市有林～戸倉しろやまテラス～多摩木材センター～秋川溪谷瀬音の湯

c 参加者数 10人

(3) 森林クラウドシステムの活用

近隣市町村とともに東京都森林GISクラウドシステムを利用し、森林整備事業や林地台帳の運用に活用した。

ア 利用自治体数 6市町村

イ 閲覧・写しの交付件数 1件(公用)

(4) 東京都森林経営管理制度協議会の運営

森林経営管理制度に基づく森林整備及び森林環境譲与税の活用による自治体連携の推進を図るため、東京都及び近隣市町村により東京都森林経営管理制度協議会を運営した。

ア 構成自治体数 6市町村

イ 事業内容 意向調査(22件、9.63ha)、会議の開催、事務局運営等

1 商工業振興事業

市内商工業の振興及び発展を図るため、商工会や商店会への補助のほか、イベント開催の支援等を行った。また、市内中小企業の健全な育成及び経営改善を図るため、融資及び利子補給事業を行った。

(1) 商工振興補助事業

ア あきる野商工会補助事業

商工会事業補助額 25,650,000円

イ あきる野活力みなぎる交付金

(ア) 住宅改修助成事業

商工会事業補助額 8,000,000円

地域経済の活性化につながる需要の喚起を促進するため、個人住宅の改修工事等の一部を助成した。

a 補助決定数 207件

b 助成金額 10,722,000円

(イ) ご当地グルメ情報発信事業

商工会事業補助額 500,000円

包括的な相互協力・連携に関する協定を締結している学校法人明星学苑明星大学の学生の協力により「武蔵引田グルメマップ」を作成し、広く情報発信するために公共施設や駅・店舗へ配置した。

(ウ) まちゼミ事業

商工会事業補助額 800,000円

店主と消費者との接点を増やし、来客数増加による経済効果と認知度の向上を図るため、商店主が講師となって、専門知識などを無料で受講者に提供する「まちゼミ」を行った。

a 実施期間 令和3年10月1日から11月15日まで

b 参加店舗 26店舗

c 開催講座 37講座

d 参加者 210人

ウ 創業就労支援補助事業

商工会事業補助額 14,300,000円

あきる野創業・就労・事業承継支援ステーションBi@Staにおいて、創業、就労、事業承継に係る相談業務などを実施し、市内事業者を支援した。

(ア) 相談実績393件（創業相談336件、就労相談10件、事業承継相談41件、スモールオフィス相談4件、チャレンジショップ相談2件）

(イ) 創業実績 22件

(ウ) 創業塾 令和3年10月2日から30日まで（全5回） 参加者14人

(エ) チャレンジショップ利用実績 1件

(オ) スモール・オフィス利用実績 4件

(カ) ミニセミナー 12回 参加者40人

(キ) 事業承継セミナー（オンライン開催） 令和4年2月24日 参加者10人

(ク) Bi@Sta利用者・創業者交流会 令和3年12月11日 参加者24人

エ 商店街振興補助事業

(ア) イベント事業 (東京都商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金併用、市補助含む。)

商店会名	事業名	補助額(円)
あきる野商店会連合会	あきる野商店会連合会お花プレゼントセール	325,000
	感謝祭・お花プレゼントセール	310,000
秋川駅北口会	あきる野ウィンターフェスティバル	617,000
原店商店会	原店歳末セール	508,000
五日市商和会	お中元大売出し	304,000
	歳末大売出し	488,000
秋川駅南口商店会	さくらまつりセール	366,000
	ウィンターフェスタ	432,000
二宮商栄会	二宮マルシェ&地産MESH I	126,000
	歳末ウィンターバザール	340,000
増戸商栄会	顔出しパネルラリー	28,000
多西商栄会	感謝セール	122,000
	歳末感謝セール	118,000

(イ) 活性化事業 (東京都商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金併用、市補助含む。)

商店会名	事業名	補助額(円)
雨間商興会	リーフレット作成事業	120,000
二宮商栄会	二宮こよみ作成事業	138,000

オ 商店街装飾灯補助事業 (装飾灯の維持管理経費に対する補助)

商店会名	基数(基)	補助額(円)
原店商店会	LED 34	68,000
五日市商和会	LED 80	160,000

カ 夏まつり補助事業 新型コロナ対策のため中止

キ ヨルイチ補助事業 新型コロナ対策のため中止

ク 産業祭補助事業 新型コロナ対策のため中止

ケ プレミアム付デジタル商品券事業

商工会事業補助額 116,101,066円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域住民の新しい日常における生活支援及びデジタルの力を活用した地域経済の活性化を図るため、プレミアム付デジタル商品券を発行した。

(ア) 商品券の概要

商品券の名称	秋川渓谷プレミアム付デジタル商品券
使用期間	令和3年10月15日から令和4年2月14日まで
内容	13,000円分を10,000円でスマートフォン型商品券及びプリペイドカード型商品券で販売
商品券の内訳	A券7,000円分(取扱店全店で使用可能) B券6,000円分(大型店で使用不可)
取扱店舗数	374店舗(一般店343店、大型店31店)
販売実績	26,418セット(264,180,000円)
発行総額	343,434,000円
商品券の換金率	340,929,585円(99.3%)

(イ) スマートフォン型商品券

購入対象者	(一次販売) あきる野市・檜原村在住者 (二次販売) あきる野市・檜原村在住・在勤者
発行数	10, 143セット
販売期間	(一次販売) 募集期間：令和3年8月16日から9月6日まで 販売期間：令和3年10月4日から11月15日まで (二次販売) 募集期間：令和3年11月24日から12月7日まで 販売期間：令和3年12月14日から12月27日まで

(ウ) プリペイドカード型商品券

購入対象者	あきる野市・檜原村在住者
発行数	16, 275セット
販売期間	募集期間：令和3年8月16日から9月6日まで 販売期間：令和3年10月15日から11月15日まで

(2) 中小企業振興資金融資及び小口零細企業保証資金融資並びに利子補給事業

ア 融資件数 38件

イ 融資額 228,000,000円

	利子補給件数 (件)	利子補給額 (円)
上半期	116	436,383
下半期	128	595,891

ウ 保証料助成額 13件 626,878円

(3) 小規模事業者経営改善資金利子補給

	利子補給件数 (件)	利子補給額 (円)
上半期	181	4,736,268
下半期	173	3,910,517

2 地域産業活性化事業

地域経済力の強化を目指し、商工業、観光等全ての産業の効果的な振興を図るため、市民と協働で活性化事業を実施した。

(1) 秋川駅周辺地区産業活性化戦略委員会

ア 会議 8回

イ 実施事業

(ア) イルミネーション事業

秋川駅周辺地区への誘客及び活性化を図るため、イルミネーションを設置及び点灯した。

a 設置場所 秋川駅北口ロータリー、秋川駅南口ロータリー及び駅前大通り(30m道路)

b 点灯期間 令和3年11月26日から令和4年2月28日まで

(イ) ブルーライトアップ事業

新型コロナウイルス感染症の対応を最前線で行っている医療従事者等へのエールのためにブルーライトイルミネーションを設置及び点灯した。

a 設置場所 秋川駅北口ロータリー、秋川駅南口ロータリー及び市役所本庁舎南側壁面

b 点灯期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(ウ) 秋川駅周辺地区まちづくり推進事業

包括的な相互協力・連携に関する協定を締結している学校法人明星学苑明星大学より事業支援アドバイザーを招き、会議において地域振興やまちづくりに関するアドバイスを受けた。

## (2) 五日市活性化戦略委員会

ア 全体会議 6回 班長会議 3回

### イ 実施事業

#### (ア) 第6回秋川溪谷雛めぐり事業

五日市地域の魅力発信及び誘客促進による地域活性化を図るため、令和4年2月5日から3月6日まで、武蔵五日市駅及び武蔵増戸駅周辺の商店や公共施設等にお雛様等を展示した。

#### (イ) 五日市まちづくり推進事業

##### a まちづくり通信

五日市地域における店舗情報やイベント情報等をまとめた地域紙である「五日市まちづくり通信」について、五日市、増戸、戸倉及び小宮地区の自治会での回覧や公共施設へ配置するとともにSNSを活用することで、地域内外に情報発信を行った。

##### b 空き店舗空き家まち歩きツアー

地域内の空き物件を調査し、賃貸可能な空き家・空き店舗を掘り起こした上で、令和3年11月12日から14日まで、まち歩きをしながら物件を見学する「東京五日市せせらぎ暮らし（まち歩き物件見学ツアー）」を実施し、参加された21人に対し、五日市地域の魅力をPRし、開業・移住への支援を行った。

## (3) 養沢活性化委員会

ア 会議 5回

### イ 実施事業

(ア) ライトアップ事業（ライトアップ機器の購入及び紅葉のライトアップ）

(イ) 景観整備事業（植栽地の草刈り及び桜の剪定）

(ウ) 果樹園整備事業（ブルーベリー園の整備及びブルーベリーの販売）

(エ) ホタル育成事業（カワニナの養殖）

(オ) 空き家対策事業（空き家調査及びパンフレットの作成・配布）

## 3 中小企業信用保険法の規定に基づく認定事業

特定の要件により経営の安定に支障が生じている中小企業者について、信用保証協会による保証限度額の別枠化を行うため、特定中小企業者として認定した。

(1) 突発的災害（自然災害等）地域認定（法第2条第5項第4号） 42件

(2) 業況悪化業種認定（法第2条第5項第5号） 6件

(3) 危機関連保証制度（法第2条第6項） 26件

## 4 大規模小売店舗立地法に基づく届出

(1) 新設の届出 0件

(2) 変更の届出 0件

## 5 砂利採取法に関する意見聴取

秋川の河川保全区域を含む土地における砂利採取計画については、砂利採取法の規定に基づき、都から砂利採取事業者が令和3年4月1日から令和5年3月31日まで認可（更新）を受けており、当該事業者が砂利採取を継続しているため、令和3年度は意見聴取を行わなかった。

- (1) 新規砂利採取件数 0件
- (2) 継続砂利採取件数 0件

6 消費者行政関係

消費者トラブルの解決を図るため、消費者相談を実施した。また、消費生活の安定及び向上を図るため、講座や啓発事業を実施した。

(1) 消費者相談

- ア 開催日数 95日
- イ 相談件数 205件

(2) 消費生活講座

開催日	講座名	受講者数(人)
令和3年11月19日	捨てることから始めない片付け～生活空間を快適に確保する方法～	23
12月2日	小宮ふれあい交流事業	10

(3) 消費者啓発

- ア 新成人への消費者被害防止啓発リーフレット（若者用）配布
- イ 広報「あきる野」への消費生活情報掲載
- ウ 消費者被害防止啓発パンフレットの作成・配布

(4) 西多摩地域消費者行政事務連絡会・西多摩地域広域行政圏消費生活相談広域連携連絡会議

西多摩地域8市町村（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町及び檜原村）における消費者行政の円滑な推進及び相談広域連携の円滑な運営を図ることを目的とし、消費生活講座の共同開催や消費生活相談の相互受付を実施した。

- ア 連絡会 3回（うち書面開催2回）
- イ 講座 1回

開催日	講座名	受講者数(人)
令和4年2月25日	「気軽に向き合う終活準備」～準備しておく心安心できる心得～	12

7 第26回あきる野市民まつり実行委員会 新型コロナ対策のため中止

8 労働行政関係

ハローワーク及び東京しごとセンター多摩と共催でセミナーを実施し、就労支援に係る情報を広報やホームページに掲載することで、市民の就職活動を支援した。

(1) あきる野ハローワーク求人情報コーナー

- ア 来所者 9,899人（求職者9,866人、求人者33人）
- イ 就職者 565人

(2) 労働セミナー及び面接会

- ア 中高年齢者就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年7月9日	応募書類の作成、面接の受け方等	新型コロナ対策のため中止
令和4年1月14日		20

イ 面接会（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	参加企業数（社）	当日面接人数	採用人数
令和3年 7月 9日	新型コロナ対策のため中止		
令和4年 1月 14日	1	11	0

ウ 就職支援セミナー（ハローワーク青梅との共催事業）

開催日	内容	参加者数（人）
令和3年 4月 26日	応募書類の書き方（座学）	新型コロナ対策のため中止
5月 31日	面接対策（座学）	新型コロナ対策のため中止
6月 28日	自己理解・職業理解（座学）	新型コロナ対策のため中止
7月 26日	応募書類の書き方（座学）	新型コロナ対策のため中止
8月 30日	面接対策（座学）	新型コロナ対策のため中止
9月 27日	自己理解・職業理解（座学）	新型コロナ対策のため中止
10月 25日	応募書類の書き方（座学）	14
11月 29日	面接対策（座学）	24
12月 27日	自己理解・職業理解（座学）	23
令和4年 1月 31日	応募書類の書き方（座学）	新型コロナ対策のため中止
2月 28日	面接対策（座学）	新型コロナ対策のため中止
3月 28日	自己理解・職業理解（座学）	2

エ 就職面接会（東京しごとセンター多摩との共催事業）

開催日	参加企業数（社）	面接人数（人）	採用人数（人）	開催場所
令和3年 5月 18日	新型コロナ対策のため中止			八王子市
9月 15日	20	70	5	都立多摩職業能力開発センター
10月 29日	10	11	1	福生市

オ シニア就業支援キャラバン事業（東京しごとセンターとの共催事業）

開催日	事業名	参加者数（人）
令和3年 7月 6日	シニアお仕事フェア in 秋川	70

9 五日市ひろば利用状況

五日市ひろばを市民の交流の場として開放することで、商店街の振興と地域産業の総合的な発展を図った。

使用承認 件数（件）	使用料				使用承認 日数（日）	使用承認 人数（人）
	件数（件）	徴収分（円）	件数（件）	減免分（円）		
18	7	12,600	11	34,400	50	2,570

10 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

地域産業の活性化を図るため、JR青梅線、五日市線及び八高線沿線地域の企業を有機的なネットワークで結び付け、取引、連携、協働、協業及び健全な競争を促進した。

(1) 会議

- ア 運営協議会 1回（書面開催）
- イ 事務局会議 4回
- ウ ワーキンググループ 4回

(2) 事業

- ア 人材育成事業
  - (ア) 新入社員研修（全3回、延べ21人）

(イ) 中堅社員研修 (全3回、延べ59人)

(ウ) 管理職研修 (全2回、延べ18人)

イ 人材確保支援事業

(ア) 中小企業向けオンラインセミナー

開催日	参加企業数
令和3年 7月12日	4社
10月 7日	4社

(イ) 中途採用向け合同企業説明会 (都立多摩職業能力開発センター)

a 事前対策セミナー

開催日	参加者数
令和3年 9月13日	6人

b 面接会

開催日	参加者数	参加企業数
令和3年 9月15日	43人	20社

ウ 企業間連携事業

(ア) 企業視察見学会 新型コロナ対策のため中止

(イ) オンラインセミナー

開催日	参加者数
令和3年11月16日	9人

エ 販路開拓支援事業

ポータルサイト運営事業 掲載企業数45社

11 あきる野市商店街振興プラン行動計画連絡会

あきる野市商店街振興プラン行動計画について、各商店会長や各支援機関等と連携して、連絡会を開催した。

連絡会 1回 (書面開催)

12 あきる野市商店街リノベーション支援事業

空き店舗問題等の課題を抱える商店街地域に対し、外部の専門家を派遣し、地域が主体となり、継続して活動ができる仕組みづくりを支援した。

(1) 会議 13回

(2) 視察 1回

13 栗原市民まつりへの参加

栗原市民まつりが新型コロナ対策により中止となったため、不参加となった。

14 生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本計画の策定

中小企業の生産性向上を図るため、生産性向上特別措置法に基づき市内中小企業の先端設備等導入計画を認定し、設備投資を支援した。

(1) 先端設備等導入計画の認定を受けた事業者 1事業者

(2) 提出済みの先端設備等導入計画を変更した事業者 2事業者

## 15 感染症緊急経営支援事業

新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受けている中小企業者を支援するため、緊急支援対策を行い、市内事業者の経営安定化を図った。

### (1) 経営相談支援事業

商工会事業補助額 6,300,000円

市内事業者の経営安定化を図るため、事業者向け特別相談窓口を設置し、事業再建計画の策定や資金繰りの相談等の支援を行った。

ア 実施期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

イ 相談件数 710件

### (2) 事業者応援事業

商工会事業補助額 3,000,000円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている事業者を支援するため、「あきる野産業まるマルシェ」として、事業所紹介チラシ及び専用WEBサイトを作成した。

参加店舗数 155店舗

### (3) 事業者雇用継続事業

商工会事業補助額 37,888,669円

新型コロナウイルス感染症の影響下で地域経済を支えている中小事業者に対し、雇用維持及び事業継続を目的として、事業全般に広く使える給付金を対象従業員1人に対し1万円を給付した。

ア 申請期間 令和3年11月1日から令和4年1月31日まで

イ 給付件数 319件

ウ 給付金額 36,200,000円

1 秋川溪谷観光推進事業

秋川溪谷を活用した観光推進を図るとともに、五日市地域の自然、歴史文化などの地域資源を活用した地域振興策を展開し、観光客の誘客と地域の活性化を図ることができた。

(1) 観光ボランティアガイド事業 新型コロナ対策のため事業を中止

(2) 観光客誘致促進事業

ア 市主催事業 新型コロナ対策のため中止

イ 市後援事業

開催日	事業名
令和3年 4月18日 7月17日 10月16日 11月20日 令和4年 3月19日	五市マルシェ
令和3年 6月 6日	あきる野の奏で in 秋川橋河川公園バーベキューランド
11月20日	第4回秋川“四季の奏で”音楽会（新型コロナ対策のため中止）
11月20日	第3回秋川流域花火大会
令和4年1月1日～3日	武蔵五日市七福神巡り

(3) 広域観光まちづくり事業（市町村実施事業）

ア あきる野・日の出・檜原地域観光まちづくり推進協議会事業 新型コロナ対策のため中止

イ 秋川流域観光フェア 新型コロナ対策のため中止

(4) 秋川溪谷Wi-Fi整備

公衆無線LAN「Akigawa Keikoku Free Wi-Fi」について、公共施設10箇所、民間事業所3箇所サービスを提供した。

アクセス回数（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

13箇所合計 69,093アクセス

(5) 観光用デジタルサイネージ整備

多言語対応のデジタルサイネージ（電子看板）については、通常、季節ごとの観光PR動画の配信やイベント告知などに活用し、観光情報を発信しているが、令和3年度は、新型コロナ対策のため臨時休業等を行った観光施設等の情報発信を行った。

(6) 広域連携事業

ア 「高尾山・リニア」地区広域連携事業

八王子市、大月市、都留市、相模原市及びあきる野市の5市（以下「連携5市」という。）で連絡会を組織し、欧米豪を中心とした訪日外国人旅行者の誘客促進を図った。

(ア) 観光情報ポータルサイトの運用

連携5市により立ち上げた英語版観光情報ポータルサイトを運用し、情報を発信した。

a 広域周遊ルートの掲載

テーマ別に設定した広域周遊ルートを観光情報ポータルサイトで紹介した。

b 体験メニューの掲載

歴史・文化や伝統工芸などの体験メニューを観光ポータルサイトで紹介した。

イ 秋川溪谷観光経済統計調査事業

令和3年度から調査対象区域に日の出町を加え、あきる野市、檜原村及び日の出町の3市町

村における観光産業がもたらす経済効果等を把握するための調査を行った。

また、あきる野市、檜原村、日の出町、あきる野商工会、日の出町商工会、あきる野市観光協会、檜原村観光協会、日の出町観光協会、秋川渓谷旅館組合で組織する秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会を開催し、調査報告及び意見交換を行った。

(ア) 観光地点入込客数調査

国内外の旅行者が秋川渓谷を訪問した実態を調査し、観光が地域経済に与える効果を計量的に把握するため、主要観光施設、行祭事・イベント数及び宿泊施設の調査を実施した。

(イ) 観光地点パラメータ調査

観光地点を訪れた来訪者の属性や一人当たりの消費額、訪問地点数、満足度などを把握するため、四半期ごとに対面式の調査を予定していたが、新型コロナ対策のため2期分の調査を中止し、第2四半期(7月)及び第3四半期(11月)の調査のみ実施した。

(ウ) 域内調達率調査(経済波及効果の算出及び分析)

観光客などによる秋川渓谷内での消費が、秋川渓谷内事業所の売り上げや従業員の雇用などにどのような効果を及ぼしているか把握するため、観光による経済波及効果について、地域の事業者アンケート調査を実施した。

(エ) WEBアンケート調査 ※中止とした観光地点パラメータ調査の代替調査

with コロナにおける観光動態を把握するため、首都圏在住者を対象に来訪経験の有無や観光資源の認知度・魅力度、普段のお出かけ状況などについてのアンケート調査を実施した。

(オ) 事業連絡会の実施

第1回 令和3年11月8日 第2回 令和4年3月28日

(カ) 事業報告会 新型コロナ対策のため中止

(7) ふるさと文化創生事業

地域が誇る先人たちの功績を広め、ゆかりの地を観光資源としてPRするため、平成25年度に作成した「あきる野市ゆかりの人パンフレット」及び「五日市憲法草案ゆかりの地を巡るリーフレット」について、令和3年度も引き続き観光案内所等で配布し、郷土愛の醸成を図った。

ア あきる野市ゆかりの人事業

(ア) あきる野市ゆかりの人展示

開催日 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで(年末年始を除く。)

来場者数 19人

(イ) あきる野市ゆかりの人パンフレットの作成

あきる野市ゆかりの人を紹介するパンフレットを2,000部作成した。

イ あきる野の匠事業

あきる野の自然、歴史及び文化から生まれ、先代から受け継がれてきた伝統の味、技法、熟練の技術などの承継者を「あきる野の匠」として認定しており、12人の「あきる野の匠」が手掛ける魅力ある商品等を市内外問わず広く発信し、商品の需要拡大を図るとともに、匠の技等の承継につなげ、もって観光客の増加及び郷土愛の醸成を図った。

(8) デザインマンホール蓋設置・活用等推進事業

観光客の誘客及び地域活性化を図るため、デザインマンホールが描かれた2種類のマンホールカードを作成し、配布した。

ア 森っこサンちゃん「お祭り」版 配布枚数 3,865枚

イ 森っこサンちゃん「石舟橋」版 配布枚数 1,870枚

## 2 秋川溪谷観光プロモーション事業

秋川溪谷のブランド化を図るため、「秋川溪谷の魅力」を伝える観光プロモーション事業を展開した。

### (1) 民間事業者等との連携による観光プロモーション事業

- ア 秋川溪谷観光関係機関連絡会との連携事業 新型コロナ対策のため中止
- イ 一般社団法人日本自動車連盟（J A F）との連携事業 新型コロナ対策のため中止
- ウ 東日本旅客鉄道株式会社（J R）との連携事業
  - （ア）秋の「青梅線・五日市線」観光キャンペーン

J Rの首都圏7支社で展開する観光キャンペーンにおいて、秋川溪谷の魅力を紹介した。

#### a 観光ポスターの掲出

期 間	令和3年9月下旬～11月末
場 所	首都圏等の主要駅
枚 数	1,000枚

#### b 観光キャラバン

開催日	令和3年10月30日
場 所	三鷹駅
内 容	森っこサンちゃんのグリーンティングや観光パンフレット等の配布などによる観光PR活動を実施した。
配布物	観光パンフレットなど（1,000部）

#### (イ) 駅からハイキング

秋川溪谷への誘客を図るため、観光スポット等をめぐるウォーキングイベントを開催した。

開催日	コース名	参加者数
令和3年7月1日～ 7月20日	～秋川溪谷～花咲爺さんのあじさい山と五日市の街をめぐる	618人
令和3年11月1日～ 11月14日	～秋川溪谷～都心から約60分の大自然で紅葉めぐり※秋の「青梅線・五日市線」観光キャンペーンの一環として開催	552人

(ウ) はいじま駅まつり2021 新型コロナ対策のため中止

#### エ 西多摩地域広域行政圏協議会主催事業

西多摩地域8市町村の協働による観光客誘致PRを実施した。

なお、新型コロナ対策のため西多摩フェア2021のイベントは中止したが、イオンモール日の出特設ブースにおいて、観光パンフレットを設置した。

### (2) イベント出展等による観光誘客事業

#### ア 東京観光情報センター多摩

開催日	令和3年6月1日～30日
場 所	J R立川駅エキュート3階 東京観光情報センター多摩
内 容	観光パンフレットの配布、パネル及びポスターの展示

#### イ 東京観光情報センター

開催日	令和3年11月1日～15日
場 所	都庁第一本庁舎1階 東京観光情報センター
内 容	観光パンフレットの配布、パネル及びポスターの展示

### (3) 観光関係雑誌及び新聞等による紹介・宣伝

各種行事及び市内観光施設等について、雑誌等を利用し、紹介・宣伝した。

媒 体	回数（回）
地域情報誌	0

フリーペーパー	8
書籍	4
新聞	2
WEB	19
テレビ	2
ポスター、デジタルサイネージ	4
合計	39

(4) SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の活用

ア あきる野市観光情報 Facebook ページ統計データ

(ア) 期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで（365日）

(イ) 投稿回数 18回（1週当たり平均約0.3回投稿）※1年間を52週とする。

(ウ) 各投稿の平均閲覧回数 約2,810回（複数回閲覧者含む。）

(エ) 各投稿の合計閲覧回数 50,585回（複数回閲覧者含む。）

(オ) 各投稿の平均閲覧人数 約2,555人（ファン以外を含む。）

(カ) 各投稿の合計閲覧人数 46,005人（ファン以外を含む。）

※ 各投稿の平均は、合計の閲覧回数・閲覧人数から算出

(キ) ファン数 3,195人（令和4年3月31日現在）

※ 令和3年3月31日時点は、2,976人

イ 秋川渓谷LINEアカウント

(ア) 期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで（365日）

(イ) ホーム投稿回数 16回（1週当たり平均0.3回投稿）

(ウ) 各発信の平均閲覧回数 約568回（複数回閲覧者含む。）

(エ) 各発信の合計閲覧回数 9,093回（複数回閲覧者含む。）

※ 各発信の平均及び合計の閲覧回数・閲覧人数は、投稿・配信日の数字から算出

(オ) 友達数（注1） 2,753人（令和4年3月31日現在）

※1 うち有効友達数（注2） 1,700人

※2 令和3年3月31日時点は、2,649人（うち有効友達数1,652人）

（注1）…秋川渓谷LINEアカウントからの通知を受け取る設定をした方の数

（注2）…友達数から、通知の受け取りを拒否した方の数を引いた数

(5) 観光パンフレット等の作成

ア 秋川渓谷リーフレット（日本語）

春・夏版30,000部、秋・冬版30,000部、通年版10,000部

イ 秋川渓谷総合マップ 30,000部

(6) 秋川渓谷観光デジタルフォトコンテスト

秋川渓谷を中心とした写真を募集し、広く情報を発信する市民参加型のイベントとして、「また観たい、また訪れたい秋川渓谷」をテーマにフォトコンテストを2年ぶりに開催した。

ア 第12回（通年）

(ア) 応募期間 令和4年1月15日から2月15日まで

(イ) 応募作品 96作品（審査対象外の5作品を除く）

(ウ) 受賞 金賞1点、銀賞1点、特別賞2点

(7) 秋川渓谷ロゴマークの活用

「東京のふるさと・あきる野」の実現に向けた観光まちづくりの取組として、秋川渓谷を広く

PRするため、秋川溪谷ロゴマークを定め、活用を図った。

ア ロゴマークの使用承認

団体・事業者が商品等に掲載した。

(ア) 使用申請 4件 (イ) 使用承認 4件

イ 啓発用品の掲出・配布

ロゴマークを刷り込んだ啓発用品を掲出・配布した。

(ア) のぼり旗・ミニのぼり旗 公共施設、観光施設等に掲出

(イ) ステッカー 市庁用自動車に貼付

(ウ) マグネットシート 市庁用自動車に貼付

(エ) 秋川溪谷ロゴ入りポロシャツ 211枚作成

(8) 「森っこサンちゃん」LINEスタンプ製作

LINEアカウント「秋川溪谷」を活用し、秋川溪谷観光プロモーションを推進するため、森っこサンちゃんのオリジナルLINEスタンプを販売した。

LINEスタンプ販売数 143ダウンロード(5,209円)

### 3 秋川溪谷観光施設維持管理事業

秋川溪谷に係る観光施設等を観光資源として継続的に保存するため、適正に維持管理した。また、より魅力的な観光ルートを整備するため、眺望確保や訪日外国人旅行者に対応した英語表記による観光案内看板を設置した。

(1) 秋川溪谷観光情報コーナーの運営管理

秋川溪谷観光の玄関口であるJR武蔵五日市駅の改札外に観光資源の魅力発信拠点として設置した「秋川溪谷観光情報コーナー」において、観光パンフレット等の配架や秋川溪谷Wi-Fiの提供、デジタルサイネージによる多言語情報の発信を行うことで、外国人観光客の受入れ環境整備を図るとともに、観光情報発信の拠点として活用した。なお、緊急事態宣言中は閉鎖した。

(2) 歩行者用誘導標識の整備

観光客の周遊性向上及び地域の魅力発信を図るため、「秋川溪谷観光用誘導標識整備計画」に基づき、観光案内看板3基を整備した。英語による案内を併記することで、訪日外国人旅行者の受入れ環境整備を行った。

(3) 森林資源を活用した魅力創出事業

ア 長岳園地周辺景観伐採等事業

秋川溪谷瀬音の湯へ向かう散策路からの眺望を確保するため、大刈り等を実施した。

イ 網代城山周辺景観伐採等事業

網代弁天山と網代城山とを結ぶ登山道からの眺望を確保するため、大刈りと一部伐採を実施した。

ウ 園地整備等事業

秋川溪谷の景勝地である石舟橋と秋川溪谷瀬音の湯とを結ぶ散策路において、老朽化した木柵を更新した。

(4) 観光ルート草刈り等事業

観光遊歩道、観光施設等周辺の除草作業、草刈作業、植栽管理を実施した。

(5) 観光施設整備事業

ア 石舟橋舗装改修工事

利便性・快適性の向上を図り、市民や観光客が安全・安心に石舟橋を利用できるよう、路面舗装改修工事を実施した。

イ 寺岡地区散策ルート整備事業

令和元年台風19号の影響により土砂崩落があった寺岡地区散策ルートについて、崩落箇所を迂回ルートの整備を行った。

ウ 小和田遊歩道整備事業

令和元年台風19号の影響により土砂崩落や倒木被害があった小和田遊歩道について、遊歩道としての機能を復旧させるための整備を行った。

4 観光トイレ維持管理事業

秋川渓谷を訪れた観光客に快適に利用してもらうことを目的として、ハイキングコース上などにある観光トイレの整備及び維持管理を行った。

5 秋川流域Eツーリズム推進事業

新型コロナ対策のため事業規模等を縮小して実施した。

(1) 事務局会議の開催

秋川流域Eツーリズム推進検討会事務局会議を開催した。

開催日	内容
令和3年 5月20日	秋川流域Eツーリズム推進事業について (第1回 秋川流域観光振興事業事務局会議において検討)
10月 6日	秋川流域Eツーリズム推進事業について (第2回 秋川流域観光振興事業事務局会議において検討)
令和4年 3月28日	秋川流域Eツーリズム推進事業について (第3回 秋川流域観光振興事業事務局会議において検討)

(2) 秋川流域Eツーリズム推進検討会の開催

秋川流域Eツーリズム推進検討会を書面開催した。

開催日	内容
令和3年 7月21日	秋川流域Eツーリズム推進検討会（書面開催） 1 令和2年度秋川流域Eツーリズム推進検討会実績報告について 2 令和2年度秋川流域Eツーリズム推進検討会決算について
10月22日	秋川流域Eツーリズム推進検討会（書面開催） 1 令和3年度秋川流域Eツーリズム推進検討会事業計画（案）について 2 令和3年度秋川流域Eツーリズム推進検討会予算（案）について

(3) 拠点施設「秋川流域ジオ情報室」の運営

秋川渓谷戸倉体験研修センター3階にある「秋川流域ジオ情報室」について、秋川流域に存在する地域資源を季節ごとに紹介する展示物等の作成や解説を実施するなど、来訪者の対応を行った。なお、緊急事態宣言発出期間中は臨時休館とした。

年間来室者 4, 898人

6 ふるさと工房運営事業

紙漉き体験や講習会を実施することにより、市の伝統工芸である「軍道紙」の保存伝承及びPRをすることができた。

(1) 小学校体験学習件数 34校（市内4校、市外30校） 2, 178人

- (2) 中学校体験学習件数 1校(市外) 22人
- (3) 軍道紙保存会への保存伝承事業委託料 9,067,000円
- (4) 軍道紙紙漉き講習会 新型コロナ対策のため中止
- (5) イベントにおけるPR活動 新型コロナ対策のため中止

7 指定管理者による管理

指定管理者の能力を活用し、市民等に対する観光行政サービスの効果及び効率を高めることができた。なお、緊急事態措置等実施期間中は、臨時休業や時間短縮営業等の対応を行った。

(1) 観光施設

施設名	指定管理者	指定期間	利用者数
秋川橋河川公園	一般社団法人 あきる野市観光協会	令和2年 4月1日～ 令和7年 3月31日	22,064人
第1水辺公園リバー サイドパークーの谷			616人
第4水辺公園秋川 ふれあいランド			1,043人

(2) 十里木・長岳観光施設

施設名	指定管理者	指定期間	利用者数	
秋川溪谷瀬音の湯	新四季創造株式会社	令和2年 4月1日～ 令和7年 3月31日	温泉	163,578人
			宿泊	4,527人
			レストラン	50,340人
			直売	69,460人
			合計	287,905人

(3) 秋川溪谷戸倉体験研修センター

施設名	指定管理者	指定期間	利用者数	
秋川溪谷戸倉体験 研修センター	新四季創造株式会社	平成30年 4月1日～ 令和5年 3月31日	体験	1,101人
			宿泊	785人
			飲食	8,664人
			研修室	3,593人
			見学等	3,983人
			合計	18,126人